



## 坂田芳郎 議員

Yoshio Sakata



12月定例会

チャレンジ

トピックス

一般質問

追跡

# Q. 空港への名古屋市バス運行社会実験は A. 1カ月間で終了する

**Q** 目的と、実施期間は。 **理事**

**A** 空港利用者の増加と三菱航空機関連の社員も増加している。北部市場まで乗り入れている名古屋市営バス路線を空港まで延伸した場合の、需要や運行上の課題、利用者の意向、本町内のバスネットワークへの影響などを把握するため、平成29年3月の1カ月間実施する。

**Q** 周知・PRとして、どのようなアプローチを予定しているか。 **理事**

**A** 記者発表・広報とよやま・本町ホームページ・広報なごや・交通局ホームページ・バス車内、停留所などを予定している。

**Q** 期間以後は、「終了」となるのか。呼称・名称を変え引き続き行つてはどうか。 **理事**

**A** 1カ月間で終了する。継続はない。 **理事**

**Q** 仮に「終了」を避けるには、どのような状況が必要と思われるか。 **理事**

**A** 設定した期間で終了する。「仮に」ということは考えていない。

**Q** 空港周辺の公共交通の整備は喫緊の課題である。バスは言うに及ばず、地下鉄道も含む、あらゆるアクセス整備が至極当然必要不可欠である。

1カ月間という期間限定の実験路線が、増加著しい日々の通勤、また通学・買物・通院などの「生活路線」として、如何程の判断・検討材料をもたらすと言つたか。 **理事**

**A** 社会実験に係る調

査は、市営バス延伸区間はもとより、町内を運行する全バス路線を対象としている。限られた期間ではあるが、調査に際しては、公共交通に関する

専門的な知見、ノウハウを有する学識者の協力を得て社会実験の目的に沿ったデータを収集し、しっかりと分析・評価を行つていく。



▲近づく社会実験